患者さんへ

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・への

参加をお願いするための説明文書ならびに同意書

目次

[１．はじめに 3](#_Toc15638484)

[２．臨床研究について 3](#_Toc15638485)

[３．あなたの病気と治療法について 3](#_Toc15638486)

[４．この研究の目的と意義 4](#_Toc15638487)

[５．あなたにこの研究への参加をお願いする理由 4](#_Toc15638488)

[６．研究の方法 4](#_Toc15638489)

[７．予測される利益と不利益 4](#_Toc15638490)

[８．研究を中止する場合 5](#_Toc15638491)

[９．研究に参加することの費用 6](#_Toc15638492)

[１０．研究参加に対する謝礼について 6](#_Toc15638493)

[１１．研究中にあなたの健康に被害が生じた場合（侵襲を伴う場合のみ） 6](#_Toc15638494)

[１２．自由意思による研究への参加といつでも同意が撤回できること 7](#_Toc15638495)

[１３．研究を完了、または中止した後の治療 7](#_Toc15638496)

[１４．研究に関する情報開示 8](#_Toc15638497)

[１５．個人情報の取り扱い 8](#_Toc15638498)

[１６．試料・情報の保管及び廃棄 9](#_Toc15638499)

[１７．試料・情報の二次利用 9](#_Toc15638500)

[１８．利益相反 10](#_Toc15638501)

[１９．この研究に参加されている間のお願い 11](#_Toc15638502)

[２０．研究の体制 11](#_Toc15638503)

[２１．相談窓口 11](#_Toc15638504)

１．はじめに

この文書は、○○○の患者さんに○○○○という研究への参加をお願いするための説明書です。

　これからお話する内容をよく考えて、この研究に参加するかどうかを決めてください。お返事は今すぐでなくてもかまいません。分からないところについては遠慮なく担当医師に質問してください。この説明書をお持ち帰りになり、ご家族の方などとご相談されてもかまいません。研究に参加してもよいと思われた場合には、同意書に署名もしくは記名捺印をお願いします。もちろん、この研究に参加されないとお決め頂いた後も、診療上で不利益を被ることはありません。

　なお、この研究計画は和歌山県立医科大学倫理審査委員会で審査して承認され、学長の許可を得て行っています。

２．臨床研究について

【例文】それぞれの病気の診断や治療は、長い時間をかけて進歩・発展してきて現在の方法へと確立されました。さらに、より効果的で安全な治療を患者さんにお届けするためには、これからも医療の進歩・発展は大変重要なことです。これには多くの研究が必要ですが、この中には健康な人や患者さんを対象に実施しなければならないものがあります。これらは「臨床研究」と呼ばれます。臨床研究はご参加頂ける方々のご理解とご協力によって成り立つものです。

今回あなたに参加をお願いする臨床研究は、現在、日本で〇〇〇病の患者さんに行われている一般的な治療法の中から、患者さんにとってよりよい治療法があるかどうかを調べるために実施するものです。

３．あなたの病気と治療法について

【例文】あなたの病気は○○○病で、現在、その治療法としては、△△△、×××があります。△△△、×××は、□□□する作用があり、標準治療として認められています。しかし、△△△、×××は、＋＋＋＋という問題点もあります。・・・・・

　＊疾患の説明を記載する。

　＊標準治療があれば具体的に記載する。

　＊標準治療やその他治療に対して治療効果を高めたり、副作用等を少なくしたりなど、よりよい治療を確立するために現在も研究が行われているなどの説明を記載する。

４．この研究の目的と意義

【例文】最近の研究で、・・・・がわかってきました。今回参加をお願いする研究では、☆☆☆の治療法がどのくらい効果があるのかを確認するとともに、副作用等の安全性についても確認する予定です。

　＊比較試験の場合は、各投与群についても簡単に説明する。

５．あなたにこの研究への参加をお願いする理由

【例文】この研究は、以下の基準を満たす方に参加をお願いしています。そこで、あなたはそれに当てはまる可能性があります。この研究に参加することにご同意いただけましたら、まず初めに決められた検査を行い、今のお身体の状態がこの研究に参加いただける基準を満たしているかどうか調べさせていただきます。

　＊選択基準・除外基準をわかりやすい平易な言葉で記載する。

６．研究の方法

（１）研究期間

　（２）治療法

　（３）検査と観察項目

　（４）スケジュール（検査内容含む）

　　＊研究対象者から取得された試料・情報の利用目的（該当する場合のみ）

　　　　→他機関に提供する場合やデータベースに登録する場合にはその説明

　　＊ランダム化比較試験の場合は、割付方法、割付確率の詳細を記載する。

７．予測される利益と不利益

　（１）予測される利益

【例文1】この研究にご参加いただいても、あなた自身への直接の利益はありませんが、研究の成果により、将来的に○○○病の治療法が進歩し、その利益を受ける可能性があります。また、同じ病気の患者さんに貢献できる可能性があります。

【例文2】あなたがこの研究に参加され、試験薬の投与を受けられて効果があった場合には、・・・・・などの利益を受ける可能性があります。また、あなたはこの研究に参加することにより、新しい治療法の確立に貢献することになります。

　（２）予測される不利益

【例文】この研究にご参加いただくと、来院回数や×××検査の回数が、研究にご参加されなかった場合よりも増えます。また、○○○のお薬を服用することになります。このお薬はすでに市販されているものですが、どの薬剤にも副作用があり、その副作用が起こる可能性はどの方にも存在します。

以下に、今まで報告されている副作用について記載しました。（20××年×月×日現在）

副作用と考えられる症状が生じた場合は、担当医師までお知らせください。

|  |  |
| --- | --- |
| **発現の頻度** | **内　容** |
| **10％以上** | 消化器関連 | 下痢、食欲不振、悪心、・・・ |
| 皮膚関連 | 発疹、皮膚乾燥・・・ |
| **１～10%未満** | 血液関連 | 好中球減少、血小板減少、・・・ |
| 肝関連 | 肝機能異常、・・・ |
| **１％未満** | 循環器関連 | 心電図異常、心機能低下・・・ |
| その他 | アレルギー、むくみ・・・ |

上の表はこれまでに行われた研究において報告されている副作用で、すべての患者さんにすべての副作用が現れるというわけではありません。またここであげた以外の新たな副作用が現れる可能性もあります。研究に参加されてから、体調がいつもと違うと感じられた場合には、担当医師にご連絡ください。

＊データが乏しい場合にはその旨を記載する。

　　＊プラセボの場合、直接的な効果は期待できないが、副作用の可能性がないこと、新しい治療法の確立には欠かせないものであること等を説明する。

８．研究を中止する場合

【例文】研究への参加を同意いただいた後でも、以下のような理由であなたの参加を途中で中止する場合があります。

1. （プロトコールの中止基準に則り記載する）

９．研究に参加することの費用

【例文】この研究で行う治療は、通常の保険診療内で行われます。従いまして、ご参加いただくにあたって、あなたの費用負担が通常の診療より増えることはありません。検査についても同様に、あなたの費用負担が通常の診療より増えることはありません。

【例文】この研究で実施される治療は、健康保険診療ではできないため、○○○研究費より費用が負担されます。

【例文】この研究で実施される治療は、健康保険診療ではできないため、治療に関わる費用については、あなたご自身に負担して頂きます。

　＊試験薬の費用について記載する（該当する場合）

　＊検査の費用（期間を明確に）について記載する（該当する場合）

１０．研究参加に対する謝礼について

【例文】この研究にご参加いただくにあたっての謝礼などのお支払いはございません。

【例文】この研究にご参加いただくにあたって、交通費を含めて○○円を謝礼としてお支払いいたします。

１１．研究中にあなたの健康に被害が生じた場合（侵襲を伴う場合のみ）

＜医薬品副作用被害救済制度対象の場合＞

【例文】この臨床研究はこれまでにわかっていることに基づいて科学的に計画され、慎重に行われます。もしあなたがこの研究に参加して副作用などの健康被害が生じた場合には、直ちに担当医師に相談してください。担当医師が適切に治療を行います。あなたがこの医薬品を正しく使用したにも関わらず、副作用によって一定レベル以上の健康被害が生じた場合には、「医薬品副作用被害救済制度」が適用され、補償の請求を行うことができます。

ご不明な点などがございましたら、担当医師にご確認ください。

＜医薬品副作用被害救済制度対象外の場合＞

【例文】この臨床研究はこれまでにわかっていることに基づいて科学的に計画され、慎重に行われます。もしあなたがこの研究に参加して副作用などの健康被害が生じた場合には、直ちに担当医師に相談してください。担当医師が適切に治療を行います。なお、この研究は保険診療の範囲内で行いますので、その治療費も通常の診療と同様にあなたの健康保険を用いて行われ、補償金が支払われることはございません。

ご不明な点などがございましたら、担当医師にご確認ください。

＜医薬品副作用被害救済制度対象、かつ臨床研究保険に加入の場合＞

【例文】この臨床研究はこれまでにわかっていることに基づいて科学的に計画され、慎重に行われます。もしあなたがこの研究に参加して副作用などの健康被害が生じた場合には、直ちに担当医師に相談してください。担当医師が適切に治療を行います。あなたがこの医薬品を正しく使用したにも関わらず、副作用によって一定レベル以上の健康被害が生じた場合には、「医薬品副作用被害救済制度」が適用され、補償の請求を行うことができます。また、この研究は臨床研究保険に加入していますので、医薬品副作用被害救済制度の対象とならない場合には、臨床研究保険による補償の対象となる可能性があります。

ご不明な点などがございましたら、担当医師にご確認ください。

＜医薬品副作用被害救済制度対象外、かつ臨床研究保険に加入の場合＞

【例文】この臨床研究はこれまでにわかっていることに基づいて科学的に計画され、慎重に行われます。もしあなたがこの研究に参加して副作用などの健康被害が生じた場合には、直ちに担当医師に相談してください。担当医師が適切に治療を行います。また、この研究は臨床研究保険に加入していますので、臨床研究保険による補償の対象となる可能性があります。

ご不明な点などがございましたら、担当医師にご確認ください。

１２．自由意思による研究への参加といつでも同意が撤回できること

【例文】研究への参加はあなたの自由な意思で決めてください。あなたが、この研究への参加をお断りになっても、なんら不利益を被ることはありません。また、いったん参加に同意され、研究がはじまった後でも、いつでも参加を取りやめることができます。その際にもなんら不利益を被ることはありません。

１３．研究を完了、または中止した後の治療

　　　＊該当する場合、その詳細を説明する。

**１４**．研究に関する情報開示

1. 研究に関する新しい重要な情報が得られたとき

【例文】この研究の参加の継続について、あなたの意思に影響を与える可能性があると判断される重要な有効性や安全性等に関する新しい情報が得られた場合には速やかにお知らせします。その場合は、引き続き研究に参加されるかどうか、改めてあなたの意思を確認させていただきます。

1. 参加される患者さんが研究に関する資料を閲覧されたいとき

【例文】この研究に参加されている患者さんが研究に関する資料を閲覧されたい場合には、研究に参加されている他の患者さんの個人情報などを保護し、また研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、研究計画書などの資料を閲覧していただくことができます。詳しくは相談窓口にご相談ください。

1. 検査などによりあなたやその子孫に関する重要な事項がわかったとき

＊該当する場合にその結果の開示の方針、開示の方法等を説明する。

【例文】なお、この研究は「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に従い、jRCT(Japan Registry of Clinical Trials) ／　大学病院医療情報ネットワーク研究センター 臨床試験登録システム（UMIN-CTR）（登録するデータベース１つを記載し、もう一方は削除すること。）で公開されていますので、研究の内容や進捗状況、結果等についてご覧いただくことができます。

１５．個人情報の取り扱い

【例文】臨床研究はあらかじめ決められた手順で行われ、すべての情報が正確に報告されなければなりません。こうしたことを確認するために、モニタリング担当者、もしくは監査担当者や、*（モニタリング、監査を行わない場合には削除）*倫理審査委員会および研究機関の長の指示に基づき調査を行う者が、あなたの医療記録(カルテ)などを閲覧することがあります。しかし、あなたの氏名や住所などの個人情報は適切に保護され、一切公表されることはありません。

また、臨床研究の途中で臨床研究の参加をやめた場合でも、それまでに得られた情報は今回の臨床研究に関する情報として貴重な資料となりますので、あなたの個人情報を保護した上で使用させていただくこととなります。ただし、それまでに得られた臨床研究のデータの使用を望まれない場合には、担当医師にあなたの意思をお伝えください。

あなたから提供された〇〇（検体、診療情報などを記載）などのこの研究に関するデータは、共同研究機関である○○大学○○科に提供されます。（*本学のみで扱う場合は削除）*また、臨床研究にご協力頂いた皆さんの治療結果やその他の診療情報は、この研究の結果としてまとめられた後、学会や医学雑誌などで公表されることがあります。この際には、全てのデータは個人を特定できないように符号や番号により管理され、あなたの個人情報が当院以外の外部に漏れることは一切ありません。なお、この研究で得られたデータを、他の目的で使用することはありません。

＜外国への試料・情報の提供＞　※外国に提供しない場合は削除

　この研究では、あなたから提供された○○を、○○（国名）の○○（機関名）に提供いたします。○○（国名）における個人情報保護の保護に関する制度についての情報は、個人情報保護委員会の下記Webページをご覧ください。当該機関が講ずる個人情報保護のための措置は○○○○（提供先の措置を記載）です。

「外国における個人情報の保護に関する制度等の調査」

<https://www.ppc.go.jp/personalinfo/legal/kaiseihogohou/#gaikoku>

１６．試料・情報の保管及び廃棄

【例文】当院で定められた手順に則り、担当医師が責任を持って行います。

詳細についてお知りになりたい場合には担当医師に遠慮なくお問い合わせください。

※規定された保管期間（10年間）を経過した後も保管する場合

→連結可能匿名化、或いは、連結不可能匿名化いずれの方法で保管するのか、明記する。

１７．試料・情報の二次利用

＜二次利用がある場合＞

【例文】この研究で得られた試料・情報を将来別の研究に使用させて頂く場合があります。その際は、改めて研究計画が和歌山県立医科大学倫理審査委員会で審査して承認され、学長の許可を得て行われます。また、どのような情報を利用させて頂くかなどその研究の概要について、和歌山県立医科大学のホームページに公開致します。あなたがホームページをご覧になって、その研究での使用を望まれない場合には、研究対象から除外させて頂きますので、ホームページに記載されている問い合わせ先へその旨をご連絡ください。

＜二次利用がない場合＞

【例文】この研究で得られた試料・情報を将来、別の研究で使用させて頂くこと（二次利用）は想定していません。

１８．利益相反

＜利益相反がある場合のうち、企業からの研究費で行う研究＞

【例文】和歌山県立医科大学は、病気の予防や診断、治療の開発をすることで社会の健康・福祉の向上に寄与することを目指して、研究を積極的に行っています。そのための資金は、国からの研究費の助成などの他に、企業や財団（資金提供者）からの寄付や契約でまかなわれることがあり、産学の連携は大学の運営には不可欠になっています。そのような場合、研究者には、医療従事者として患者さんを含めた社会に対する責任と、資金提供者に対する経済的な利害関係のふたつが生じます。研究者におけるこのような状態を、利益相反状態と呼びます。和歌山県立医科大学では、研究をはじめる前には「利益相反マネジメント委員会」で審査し、研究者と資金提供者が適切な関係であることを確認してから、研究の許可を出しています。

　なお、この研究は、〇〇株式会社から提供された研究費をもとに実施されます。ただし、これらの会社はこの試験の実施、データマネージメント、統計解析及び公表には一切関与しません。

＜利益相反がない場合＞

【例文】和歌山県立医科大学は、病気の予防や診断、治療の開発をすることで社会の健康・福祉の向上に寄与することを目指して、研究を積極的に行っています。そのための資金は、国からの研究費の助成などの他に、企業や財団（資金提供者）からの寄付や契約でまかなわれることがあり、産学の連携は大学の運営には不可欠になっています。そのような場合、研究者には、医療従事者として患者さんを含めた社会に対する責任と、資金提供者に対する経済的な利害関係のふたつが生じます。研究者におけるこのような状態を、利益相反状態と呼びます。和歌山県立医科大学では、研究をはじめる前には「利益相反マネジメント委員会」で審査し、研究の許可を出しています。

なお、この研究では、利益相反は一切ないことが認められた上で、研究をはじめています。

１９．この研究に参加されている間のお願い

【例文】この研究に参加されている間は、次のことを守ってください。

1. 担当医師の指示に従って定められた用法用量できちんと服薬してください。
2. 担当医師の指示に従って定期的に来院してください。
3. 他のお薬を使用される場合には前もってご相談ください。
4. 体調がいつもと違うと感じられた場合には、いつでも担当医師までご連絡ください。
5. 治療中に新たに他院を受診される場合はお知らせください。
6. 連絡先が変わった場合には、必ず担当医師までご連絡ください。

　　　　＊併用禁止薬がある場合、記載する。

２０．研究の体制

【例文】この研究に関して実施体制は以下のとおりです。

・実施診療科：

・研究責任者：

　また、全国ではこの研究を以下の○つの医療機関で行っており、合計○○人の患者さんに参加をお願いする予定です。（多施設共同の場合）

|  |  |
| --- | --- |
| 医療機関 | 医療機関の研究責任者 |
| 和歌山県立医科大学 | 県立　医大郎 |
| ○○病院 | 和歌山　太郎 |
| △△病院 | 若山　和歌子 |
| □□病院 | 和歌　山太郎 |

２１．相談窓口

この研究について、何か知りたいことや心配なことがありましたら、担当医師に遠慮なくお問い合わせください。

　　　○和歌山県立医科大学附属病院○

・実施診療科：

・担当医師　：

　　　　　　＜連絡先＞

　　　　　　　〒641-8510　和歌山市紀三井寺811番地1

 TEL:073-447-2300（代表）

**＊＊＊＊＊＊＊＊研究課題名＊＊＊＊＊＊＊＊**

**※同意書は、以下の（１）～（３）のいずれかを選択して使用してください。**

**（１）本人のみの場合**

研究責任者：　　　　　殿

**同　意　書**

　私は、**「研究課題名」**の実施計画について、事前に十分な説明を受け、本研究への参加は自由意思で決めることができること、不参加であっても不利益のないこと、いつでも参加の取り消しができること、プライバシーが保たれること及び本研究の結果が公表されることなどを理解した上で、本研究に参加することに同意いたします。

説明年月日：　　　　　　年　　　　月　　　　日

担当医師：

同意年月日：　　　　　　年　　　　月　　　　日

同意者（本人）：

**＊＊＊＊＊＊＊＊研究課題名＊＊＊＊＊＊＊＊**

**（2）代諾者ありの場合**

研究責任者：　　　　　殿

**同　意　書**

　私は、**「研究課題名」**の実施計画について、事前に十分な説明を受け、本研究への参加は自由意思で決めることができること、不参加であっても不利益のないこと、いつでも参加の取り消しができること、プライバシーが保たれること及び本研究の結果が公表されることなどを理解した上で、本研究に参加することに同意いたします。

説明年月日：　　　　　　年　　　　月　　　　日

担当医師：

同意年月日：　　　　　　年　　　　月　　　　日

研究参加者：

同意者（代諾者）：

　　　　　　　　　　　　　　　本人との関係：

未成年者の代諾者が同意される場合、ご本人が１５歳以上である場合は、本人及び代諾者が共に署名を行ってください

**＊＊＊＊＊＊＊＊研究課題名＊＊＊＊＊＊＊＊**

**（3）代筆者ありの場合**

研究責任者：　　　　　殿

**同　意　書**

　私は、**「研究課題名」**の実施計画について、事前に十分な説明を受け、本研究への参加は自由意思で決めることができること、不参加であっても不利益のないこと、いつでも参加の取り消しができること、プライバシーが保たれること及び本研究の結果が公表されることなどを理解した上で、本研究に参加することに同意いたします。

説明年月日：　　　　　　年　　　　月　　　　日

担当医師：

同意年月日：　　　　　　年　　　　月　　　　日

同意者（本人）：

本人は自署ができないため、本人の意思を確認して私が署名を代筆しました。

代筆者：

本人との関係：

代筆の理由　：